

正しい技術で
生産効率を向上
労働災害ゼロへ！



抵抗溶接技術 実務教育研修

カリキュラム

1日目	安全作業の必要条件 ・災害防止のための具体的な安全基準、 設備維持基準、設備点検項目	2日目	各種材料の溶接性 ・材料の材質特質を、理解したうえでの溶接方法 ・プロジェクション溶接の条件設定と強度確認 ・高板厚比板組におけるナゲット径確保の方法
	スポット溶接の原理と溶接特性 ・溶接条件の3大条件（4条件とは？）		品質検査、監理記録の重要性 ・栓抜き試験評価基準(栓抜き方法と良否判定基準)
	基本的な施工管理 ・溶接条件設定と注意事項		電極管理の重要性 ・電極先端径が溶接品質に与える影響 ・電極管理の方法(打点数管理) ・チップ管理棚の役割
	施工課題の対策 ・スポット溶接の主な欠陥・不具合の 原因と対策		危機対応能力の向上 ・工程管理、変化点管理の留意点
	スポット溶接品質基準 ・外観評価基準、たがね試験評価基準の 良否判定基準		

	区分	受講料	予想助成額
厚生労働省 「人材開発支援助成金」	【会員価格】	33,000円（税込）/人	25,400円/人（15,200円/人）
	【一般価格】	38,500円（税込）/人	27,900円/人（16,800円/人）

※日本スポット溶接協会の会員が会員価格対象となります

※（ ）内は大企業の場合

講習詳細

日程

- ①2025年 6月23日(月)・24日(火)
 - ②2025年 7月14日(月)・15日(火)
 - ③2025年 8月11日(月)・12日(火)
- 【毎月第3月曜日・火曜日開催予定】

時間

9:00-17:00（昼休憩・小休憩含む）

会場

〒472-0023 愛知県知立市西町妻向14-1
一般財団法人日本スポット溶接協会
愛知支所研修所

QRコードの予約サイトから
お申込みください



日本スポット溶接協会

☎ 052-684-8688